**放課後児童クラブが行う児童の安全確保に関する取組と実施時期例**

|  |  |
| --- | --- |
| 実施時期 | 取組内容 |
| 年度開始前  ※取組が不十分の場合は速やかに | ・事業所・施設内外の安全点検に関する年間スケジュールを定める  ・リスクが高い局面や緊急時の行動マニュアルを策定（見直し）し、放課後児童クラブ等職員間に共有、必要に応じ、掲示すること  ・各種訓練（災害・救急対応・不審者対応・１１９番通報等）の実施に関する年間スケジュールを定める  ・自治体等が実施する年間の研修を把握し、参加スケジュールを確認する  ・中途採用者等のための研修機会確保のため、オンライン研修等の手段をあらかじめ把握する  ・保護者に事業所・施設での安全対策を共有するとともに、家庭内での安全教育の実施を依頼する  ・児童への交通安全を含む安全指導のため、地域の関係機関とも連携し、年齢や学年別の指導方法を定める  ・特に新小学一年生に対する来所・帰宅時における安全教育や非常時対応に関する指導内容を定める |
| ７月頃 | ・夏季休業中のマニュアルを職員に再周知・共有するとともに、必要に応じてマニュアルを見直す |
| １１月頃 | ・降雪時等の屋外での活用のマニュアルを職員に再周知・共有するとともに、必要に応じてマニュアルを見直す  ・冬季における来所・帰宅時における安全教育や非常事態対応に関する指導内容を再確認する |
| 随時  ※職員の採用時又は放課後児童  クラブ利用児童の入所時 | ・中途採用者等にオンライン研修等の受講機会を設ける  ・保護者に事業所での安全対策を共有するとともに、家庭内での安全教育の実施を依頼する（再掲） |
| 事故発生時  ※ヒヤリ・ハット事案含む | ・発生した事案の分析と再発防止策を検討し、安全点検やマニュアルに反映するとともに、放課後児童クラブ等職員や保護者に周知する |